

RGGI CO2 排出枠取引プログラム  
2008年12月17日第二回オークションの結果（概要）

環境省地球環境局市場メカニズム室

RGGIは2008年12月17日、第二回排出枠オークションを行い、その結果を発表した。  
その概要は以下のとおり。なお、図中の「t」はショート・トンである。

売却された排出枠	参加全10州の2009年割当量の約17%に当たる31,505,898t-CO2がオークションされた。				
	州	排出枠オークション量		2009年排出枠割当量	
		t-CO2	オークション量に占める割合(%)	t-CO2	オークションされた割合(%)
	コネチカット州	1,372,530	4.4	10,695,036	12.8
	デラウェア州	755,979	2.4	7,559,787	10.0
	メイン州	872,506	2.8	5,948,902	14.7
	メリーランド州	5,331,781	16.9	37,503,983	14.2
	マサチューセッツ州	4,387,534	13.9	26,660,204	16.5
	ニューハンプシャー州	1,189,610	3.8	8,620,460	13.8
	ニュージャージー州	4,532,761	14.4	22,892,730	19.8
	ニューヨーク州	12,422,161	39.4	64,310,805	19.3
	ロードアイランド州	438,774	1.4	2,659,239	16.5
バーモント州	202,262	0.6	1,225,830	16.5	
合計	31,505,898	100.0	188,076,976	16.8	
参加者	69社（エネルギー転換部門、金融部門、環境部門）				
経緯	オークションにかけられた31,505,898t-CO2に対し、その3.5倍の需要があった。				
約定価格	US\$3.38/t-CO2。なお、最低落札価格はUS\$1.86/t-CO2であった。				
収益用途	合計約1億650万ドルの収益があった。同収益は、提供した排出枠の割合に応じて、参加10州に分配され、その後省エネ・再生可能エネルギー技術やエネルギー消費者を対象とするプログラムへの投資に使われる。				
実施機関	Word Energy Solutions, Inc.（エネルギーや環境関連商品のオンライン取引を手掛ける会社）がオークション用のソフトウェアを提供。				
監督機関	Potomac Economics（米国の電力卸売市場でモニタリングを行う会社）が独立市場モニターとしてオークションを監督。				
次回予定	オークションは今後4半期に1度行われる予定であり、2009年までの予定は以下の通り。				
	第三回	2009年3月28日…2009年物と2012年物を売却予定。			
	第四回	2009年6月17日			
	第五回	2009年9月26日			
	第六回	2009年12月16日			
	なお、2009年1月1日～2011年12月31日の3年間はRGGIの第一遵守期間であるため、第三回オークションが遵守期間における初めてのオークションとなる。				